

津波防災の聖地－田老

津波防災の聖地として昭和三陸津波(1933年3月3日午前2時30分発災)の3月3日から東日本大震災の津波(2011年3月11日午後2時46分発災)の3月11日を津波防災シェア期間と定め、田老の津波防災の教訓と先人の取り組みを発信し、世界の津波防災・減災、風化防止に繋げて参ります。

津波防災シェア期間 3月3日－11日

昭和三陸大津波から
90年イベント



令和5年 3月3日(金) ▶ 11日(土)

会場 宮古市田老
田老公民館・防浪堤 他

参加無料

イベントスケジュール

3月3日(金)

午後5時～7時

昭和三陸津波90年追悼ゆめ明かり：防浪堤上

3月4日(土)

午前10時～12時
午後1時～

防災ジャパンプロジェクト：田老公民館
津波語り継ぎパフォーマンス：田老公民館2階大会議室

3月5日(日)

午前2時30分
午前9時30分～
午後1時～3時30分

夜間津波避難訓練(昭和三陸津波を想定した)：道の駅集合
津波防災の聖地巡り「防浪堤」「碁盤の目」他
講演会：田老公民館2階大会議室

3月11日(土)

午後2時46分
午後3時00分

東日本大震災12周年追悼手つなぎ・伝承：新防潮堤南側
タローたこ揚げ(たろう揚げ)追悼・伝承・未来

3月7日(火)～12日(日)

午後10時～16時
(12日回は14時まで)

復興写真展&作品展示他 場所：田老公民館2階大会議室

夜間津波避難訓練

(昭和三陸津波を想定した)

3月5日(日) 午前2時30分

集合場所：たろう道の駅

冬季夜間の効果的な避難対策と低体温症対策について訓練する

訓練指導：岩手県立大学総合政策学部 杉安和也 先生

講演会

入場無料

3月5日(日) 午後1時(開場12時30分)
(入場定員125名、先着順)

場所：田老公民館二階大会議室

午後1時～

1. 災害文化から見た昭和三陸津波から90年、田老の復興への取組

講師：災害文化研究会、元岩手大学教授 山崎憲治 先生

午後2時15分～

2. 日本の津波予測の現状と東日本大震災の教訓から今、伝えたいこと

講師：岩手日報社 編集局次長 太田代 剛 先生